

研究名： 当院における内視鏡下頭蓋開溝術の周術期管理に関する後方

視的検討

1．研究の目的

当センターで過去に頭蓋縫合早期癒合症に対して内視鏡下頭蓋開溝術を受けられた患者さんの麻酔管理や周術期データを調べ、周術期にどのような点について注意すべきかどうかを検討します。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2017年1月～2021年10月までに頭蓋縫合早期癒合症に対して頭蓋開溝術を施行された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年12月

研究方法：診療録を用い、術前・術中・術後の情報（年齢、身長、体重、術前術後の血清ヘモグロビン値、ヘマトクリット値、麻酔時間、手術時間、麻酔方法、手術体位、術中輸液量・輸血量、術後有害事象などのデータ）を収集して統計解析を行います。

3．研究に用いる情報の種類

病歴、検査データ、該当手術の周術期に関するデータ、合併症等の発生状況 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年1月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 蜷川純

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7179）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 蜷川純（責任者氏名）